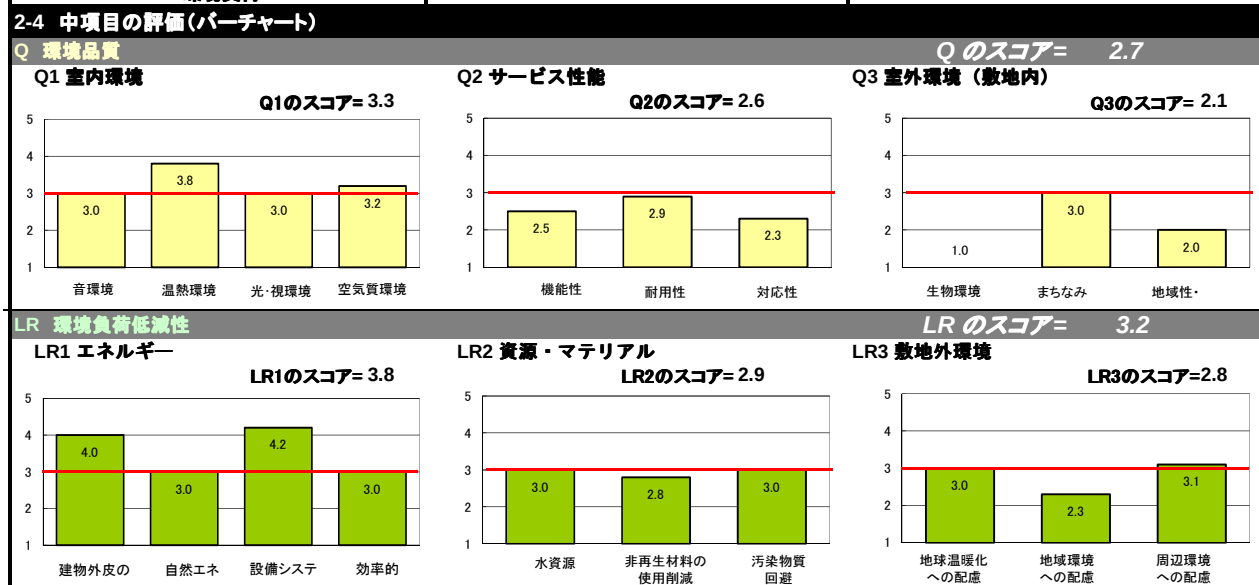


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)MISTRAL若菜町 共同住宅	階数	地上5F
建設地	兵庫県姫路市若菜町1丁目10、11、12	構造	RC造
用途地域	市街化区域・第一種住居地域・近隣	平均居住人員	50 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2023年3月 予定	評価の実施日	2022年5月18日
敷地面積	1,245 m ²	作成者	株式会社GUIS 古澤
建築面積	571 m ²	確認日	2022年7月25日
延床面積	2,358 m ²	確認者	滝口 珠生



3 設計上の配慮事項		
総合 外皮性能全住戸等級4・省エネルギー化の達成と良好な住環境の両立に努めた。		その他
Q1 室内環境 ペアガラスを採用し快適な室内環境を実現する努力をしている	Q2 サービス性能 特になし	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR1 エネルギー 全住戸外皮性能断熱等級4相当、住戸全体のBEI0.89	LR2 資源・マテリアル 特になし	LR3 敷地外環境 特になし

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される